

文章を読み進めたり書いたりするとき、辞書はとても便利な道具です。言葉の元の意味やいろいろな使い方を知ると、使う言葉が豊かになります。言葉の面白さや美しさを知り、相手や場に合った言葉が使える人になってほしいと思います。

<朝会で話した主な内容> テーマ：「辞書の日～言葉を豊かに」

今日10月16日は、辞書の日だそうです。アメリカで辞書の代名詞になっているノア・ウェブスターの誕生日が由来だそうです。国語辞典や漢字辞典は、皆さんも使うことが多いでしょう。分からない言葉に出会ったとき、意味を予想しながら辞書を引くと、自分の考えが確かめられたり、ほかにもたくさんの意味があることを知ったり、別の言葉も調べたくなったりします。それでは、間違っただけの多い言葉を2つ紹介しましょう。

1. 気持ちよく引き受けることを表す言葉で、正しいのはどちらでしょう A. 一つ返事 B. 二つ返事  
正解は、Bの二つ返事です。二つ重ねて返事することで、より気持ちよくすぐに引き受けることを意味します。
2. 思いやり、親切を表す「情け」という言葉があります。「情けは人のためならず」正しい意味はどちらでしょう。  
A. 人に情けをかけておくと、巡り巡って結局は自分のためになる  
B. 人に情けをかけて助けてやることは、結局はその人のためにならない  
正解は、Aです。情けをかけることは、人のためばかりではない。やがては自分に返ってくるのだから、人には親切にせよという教えです。

さて、言葉の意味や辞書に取り上げる言葉は、時とともに変わることもあります。昨年、これから辞書に載るかもしれない言葉として、「ほぼほぼ」が「今年の新語」に選ばれました。「ほぼ」をくり返して、気持ちを強めた言い方、自分の見るところでは、かなり確実にといった解釈がされています。2017年の新語は、12月の初めに発表されます。さて、今年はどうな言葉が選ばれるでしょう。

言葉の元々の意味や移り変わりを調べると、思い違いに気づいたり、面白い発見があったりするかもしれません。皆さんも辞書を手に置いて、知っている言葉を増やしてみてください。

- 1 一番心に残ったのは、12月に辞書に載るかもしれない言葉が発表されることです。一年一年 <感想>  
辞書の言葉が増えるのは面白いと思うし、今年は何が載るのかと楽しみになって、辞書への関心が深まると思うからいい取り組みだと思います。
- 2 ことわざをただ知っているだけじゃダメなんだなあと思った。
- 3 言葉は、意味があるのが当たり前だと思いますが、最近では意味が分からないのに使ったり、省略したりするのが「流行」していると思います。だから、言葉の意味は大切だと思います。
- 4 初めのクイズで最初の一つ返事だと思ったけど、答えは二つ返事だと知って、初めて聞いた言葉だったので、とても勉強になりました。
- 5 辞書を使う時は、調べる言葉の意味を考えながら調べるという部分が心に残りました。辞書ばかりにたよらないで、自分で考えるのも必要と思いました。どんなことも、自分で考えるということを積極的にしようと思いました。
- 6 辞書にすごく興味をもった。これからは辞書を活用していこうと思った。辞書を作ったノアという人もすごいと思った。
- 7 辞書に新しい言葉が加わるのが一番心に残りました。今年はどうな言葉が加わるのかなと思いました。これから辞書でいろんな言葉を調べようと思います。
- 8 「情けは人のためならず」という言葉が印象的で心に残りました。私も積極的に人助けをしようと思いました。
- 9 間違えやすい言葉を使う前に、意味を分かってから使った方がいいと思うようになった。意味を理解しないで使うと誤解しやすかったりするので、言葉の意味を理解してから使います。
- 10 情けは人のためになり、自分のためにもなると言っていたから、すごいなと思った。宿題でしか辞書を開かないから、分からない言葉があったらすぐに開こうと思う。
- 11 情けが巡り巡って、結局自分に返って自分の役に立つと聞いて、実践したいと思った。
- 12 言葉は同じでも違う意味のものがあります。自分ではそんなつもりではないのに、相手を傷つけてしまうかもしれません。だからこそ、自分の気持ちとしっかりと相手に伝えることが大切だと思いました。